

令和6年度在外公館長表彰式（第2回）：大使挨拶

本日は、令和6年度在外公館長表彰授与式をこのように開催できることを大変嬉しく思います。

今回は、今年3周年を迎え、日本とブラジルの相互理解及び友好親善に特別な貢献をされ続けている、REN ブラジルを表彰いたします。それでは、REN ブラジルの御功績について紹介させていただきます。

REN ブラジルは、2021年に設立されて以来、ブラジル国内外において日系人としての文化・価値を重視しつつ、「ビジネス」という切り口で、多くの若手や非日系人とのネットワークを構築しています。また、REN ブラジルの女性グループ REN Mulheres は、女性の活躍推進のための取組を実施し、ブラジル社会での各分野で活躍する女性同士のネットワークを拡大させています。

REN ブラジルのメンバーの方々は、昨年日本から日伯友好議員連盟副会長である小淵衆議院議員や林前外務大臣が来伯した際に意見交換の機会を持たれました。また本年5月に岸田総理大臣が来伯された際も、当地日系社会の一員として懇談会にご出席いただきました。

た。岸田総理がスピーチにおいて REN の取組に言及したことは、REN に対する日本政府としての強い期待の証左であります。その他にも当館の文化事業への参加、国費留学の広報など、日・ブラジル関係の強化に果たしている積極的な役割を果たしてこられています。

さらに本日はブラジル各地の REN の代表の方々に、遠路はるばるご出席いただき、本表彰式後に REN 全体での連携強化の覚書を結ばれる承知しております。今後ますますブラジルにおける若手日系ビジネスマンのネットワークが拡大し、二国間関係が前進する未来に多いに期待を寄せています。

また来年は日本とブラジルの外交関係樹立130周年を迎え、日伯交流友好年と銘打ち様々な行事が予定されています。引き続き REN ブラジルの皆様のご協力に期待したいと考えております。

改めて、REN ブラジルの皆様の御功績に敬意を表すとともに、メンバーの方々のみならず、その御家族、御友人をはじめ、協力してこられた関係者の皆様に感謝しつつ、今回の受章をお祝い申し上げます。

(了)